



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社ビースタイルホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 302A URL <https://www.bstylegroup.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 三原 邦彦
 問合せ先責任者（役職名） 取締役会長（氏名） 増村 一郎（TEL）03(5363)4400
 半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	6,048	6.9	124	4.6	118	△0.1	39	△50.6
2025年3月期中間期	5,656	—	119	—	118	—	80	—

（注）包括利益 2026年3月期中間期 39百万円（△51.3%） 2025年3月期中間期 82百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	27.43	26.31
2025年3月期中間期	81.76	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	4,043	1,303	32.2
2025年3月期	4,150	1,263	30.4

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 1,303百万円 2025年3月期 1,263百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	12,743	13.6	160	△50.5	128	△60.6	32	△83.6
								22.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期 中間期	1,452,825株	2025年3月期	1,449,600株
2026年3月期 中間期	一株	2025年3月期	一株
2026年3月期 中間期	1,450,558株	2025年3月期 中間期	一株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (中間期)

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当中間決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会の開催)

当社は2025年11月26日 (水) 12時00分から機関投資家・アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算補足説明資料については、同日の説明会前、11時00分に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績の概況

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当中間連結会計期間における我が国の経済は、物価上昇に伴う個人消費の弱さはあるものの、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復が見込まれます。その一方で、米国の通商政策、海外景気の減速、為替相場の変動、中東やウクライナ情勢などの地政学リスクの高まり、原材料価格の高騰など、景気へ影響を及ぼす懸念材料も多く、企業業績を取り巻く不透明な状況は継続しております。

当社グループの人材サービス業界の市場動向については、日本国内の有効求人倍率は1.20倍と堅調に推移しております。企業においては少子高齢化に伴う構造的な人手不足への対応が慢性的な課題となっており、採用ニーズの拡大や人材の流動化が今後さらに進むことが予想されます。また、人材の活用形態や働き方の多様化、ワークライフバランスを重視する価値観の変化など、個人のライフステージやライフワークのニーズに合わせた働き方を提供することが一層求められております。

このような状況のもと、当社グループは世界を変えるソーシャルカンパニーとして、経営理念であるパーパス(PURPOSE) 不変の存在意義は、時代合わせた価値を創造する、バリュー(VALUE) 大切な価値観は、四方よし買ってよし・売ってよし・世間よし・仲間よし、ミッション(MISSION) 果たすべき使命は、社会課題をビジネスで解決する、ビジョン(VISION) 目指す未来は、かかわる全ての人がしあわせ、のもとに業績の向上と企業価値の増大に努めてまいりました。

この結果、当社グループの当中間連結会計期間における業績は、連結売上高6,048,375千円(前年同期比6.9%増)、売上総利益2,927,340千円(前年同期比19.7%増)、営業利益124,645千円(前年同期比4.6%増)、税金等調整前中間純利益96,878千円(前年同期比18.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益39,792千円(前年同期比50.6%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(派遣・紹介事業)

派遣・紹介事業は、豊富な経験・高いスキルを有する自走型人材の人材派遣、オフィスワーク経験豊富な主婦を中心にパート型派遣・紹介のサービスを展開しております。当中間連結会計期間におきましては、人材派遣事業における稼働人数の減少に伴い、人材派遣売上が減少いたしました。人材紹介事業では時短正社員の紹介における就業決定数の減少に伴い、人材紹介売上が減少いたしました。一方で、新規事業のメディカル領域事業は、事業立ち上げが順調に進み、想定を上回る堅調な受注となりました。以上の結果、売上高が3,419,654千円(前年同期比5.3%減)、セグメント利益173,455千円(前年同期比26.1%減)となりました。

(メディア事業)

メディア事業は、しゅふの労働力を求める企業と働く条件の多いしゅふのお互いのニーズを満たした情報を提供する、求人サイト「しゅふJOB」の運営を行っております。当中間連結会計期間におきましては、CM放映エリアを開東、関西圏に加え中京圏へ拡大したことでブランド認知が向上し、求人への応募数も増加しました。以上の結果、売上高が2,202,736千円(前年同期比27.7%増)、セグメント利益692,746千円(前年同期比44.9%増)となりました。

(DX事業)

DX事業は、BPA(ビジネス・プロセス・オートメーション)事業、ITエンジニア派遣・業務委託サービス事業を展開しております。当中間連結会計期間におきましては、BPA事業においてRPA関連の大型案件の納品が完了し、ITエンジニア派遣・業務委託サービスでは、ビジネスパートナーの人材を活用した受注獲得が好調に推移したことで増収となりました。以上の結果、売上高は503,846千円(前年同期比30.6%増)、セグメント利益32,491千円(前年同期比9.3%増)となりました。

(その他の事業)

その他の事業は、障がい者雇用推進、当社グループ内業務代行サービスを提供しております。売上高は57,829千

円(前年同期比16.7%増)、セグメント利益14,174千円(前年同期比25.5%増)となりました。

(2) 財政状態の概況

①資産、負債および純資産の状況の分析

当中間連結会計期間における資産合計は、前連結会計年度末に比べ106,791千円減少し、4,043,923千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ125,097千円減少し、3,549,652千円となりました。これは主に現金及び預金が181,450千円減少し、売掛金が38,922千円増加したことによるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ18,306千円増加し、494,270千円となりました。これは主に有形固定資産、無形固定資産の取得により85,774千円増加した一方、拠点集約に伴う事務所退去に係る有形固定資産の減損損失の計上および減価償却により70,265千円減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ147,465千円減少し、2,740,083千円となりました。これは主に賞与引当金が14,808千円、原状回復義務に基づく資産除去債務が13,700千円増加した一方、長期借入金が71,400千円、未払法人税等が56,037千円、未払金が28,578千円減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ40,674千円増加し、1,303,839千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する中間純利益の計上により利益剰余金が39,792千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ186,279千円減少し、2,059,518千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における営業活動による資金の減少は、28,553千円(前年同期は196,567千円の増加)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益が96,878千円、減価償却費が62,596千円、売上債権の増加額が38,922千円、未払金の減少額が33,992千円、法人税等の支払額が109,097千円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における投資活動による資金の減少は、80,465千円(前年同期は、15,820千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出8,360千円、無形固定資産の取得による支出71,999千円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における財務活動による資金の減少は、77,259千円(前年同期は36,352千円の減少)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出71,400千円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、2025年5月15日に公表の業績予想から変更はありません。なお、業績予想につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,400,255	2,218,804
売掛金	1,160,988	1,199,910
その他	126,834	144,752
貸倒引当金	△13,328	△13,815
流動資産合計	3,674,750	3,549,652
固定資産		
有形固定資産	198,058	186,943
無形固定資産		
ソフトウェア	187,316	219,391
リース資産	19,928	14,493
その他	1,289	1,275
無形固定資産合計	208,534	235,159
投資その他の資産		
投資有価証券	26,890	27,166
繰延税金資産	9,100	13,380
その他	44,879	40,121
貸倒引当金	△11,500	△8,500
投資その他の資産合計	69,370	72,167
固定資産合計	475,964	494,270
資産合計	4,150,714	4,043,923

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	384,982	367,048
1年内返済予定の長期借入金	142,800	142,800
リース債務	12,140	12,220
資産除去債務	—	13,700
未払金	448,669	420,091
預り金	91,372	98,389
未払法人税等	123,716	67,678
未払消費税等	135,837	129,599
賞与引当金	108,044	122,853
その他	10,048	13,296
流動負債合計	1,457,611	1,387,676
固定負債		
長期借入金	1,378,700	1,307,300
リース債務	10,240	4,109
資産除去債務	40,997	40,997
固定負債合計	1,429,937	1,352,406
負債合計	2,887,548	2,740,083
純資産の部		
株主資本		
資本金	309,519	309,864
資本剰余金	235,269	235,614
利益剰余金	714,240	754,033
株主資本合計	1,259,029	1,299,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,135	4,327
その他の包括利益累計額合計	4,135	4,327
純資産合計	1,263,165	1,303,839
負債純資産合計	4,150,714	4,043,923

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	5,656,164	6,048,375
売上原価	3,211,451	3,121,035
売上総利益	2,444,713	2,927,340
販売費及び一般管理費	2,325,502	2,802,694
営業利益	119,210	124,645
営業外収益		
受取利息及び配当金	273	2,098
助成金収入	7,806	2,529
貸倒引当金戻入額	—	3,000
その他	397	541
営業外収益合計	8,477	8,169
営業外費用		
支払利息	8,809	13,602
支払手数料	500	500
その他	—	466
営業外費用合計	9,309	14,568
経常利益	118,378	118,247
特別損失		
固定資産除却損	0	—
減損損失	—	21,368
特別損失合計	0	21,368
税金等調整前中間純利益	118,378	96,878
法人税、住民税及び事業税	49,722	61,450
法人税等調整額	△11,928	△4,364
法人税等合計	37,793	57,086
中間純利益	80,584	39,792
親会社株主に帰属する中間純利益	80,584	39,792

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	80,584	39,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,450	191
その他の包括利益合計	1,450	191
中間包括利益	82,034	39,983
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	82,034	39,983

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	118,378	96,878
減価償却費	67,517	62,596
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△72	△2,512
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,468	14,808
受取利息及び受取配当金	△273	△2,098
支払利息	8,809	13,602
固定資産除却損	0	—
減損損失	—	21,368
支払手数料	—	500
助成金収入	△7,806	△2,529
売上債権の増減額(△は増加)	52,858	△38,922
棚卸資産の増減額(△は増加)	△9,831	—
その他の資産の増減額(△は増加)	△20,354	△23,715
仕入債務の増減額(△は減少)	△25,559	△17,934
未払金の増減額(△は減少)	45,019	△33,992
預り金の増減額(△は減少)	△74,366	7,017
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	6,359	△8,192
未払消費税等の増減額(△は減少)	△4,499	△6,238
未収還付法人税等の増減額(△は増加)	—	△111
その他の負債の増減額(△は減少)	2,409	3,251
小計	168,058	83,776
利息及び配当金の受取額	246	1,899
利息の支払額	△8,779	△13,606
助成金の受取額	7,806	2,529
法人税等の支払額	△3,796	△109,097
法人税等の還付額	33,032	5,943
営業活動によるキャッシュ・フロー	196,567	△28,553
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△149,657	△159,286
定期預金の払戻による収入	144,855	154,457
有形固定資産の取得による支出	△2,529	△8,360
無形固定資産の取得による支出	△10,178	△71,999
長期貸付金の回収による収入	1,689	1,723
長期未収入金の回収による収入	—	3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,820	△80,465

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△71,400	△71,400
株式の発行による収入	64,200	690
支払手数料の支払による支出	—	△500
リース債務の支払による支出	△5,970	△6,050
長期未払金の支払による支出	△23,181	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,352	△77,259
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	144,395	△186,279
現金及び現金同等物の期首残高	1,763,274	2,245,797
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,907,669	2,059,518

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注2)	中間連結損益 計算書計上額
	派遣・紹介 事業	メディア 事業	DX事業	その他の事 業 (注1)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,590,775	1,712,783	350,040	2,564	5,656,164	—	5,656,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,991	11,700	35,626	46,989	116,308	△116,308	—
計	3,612,767	1,724,483	385,667	49,554	5,772,473	△116,308	5,656,164
セグメント利益	234,616	477,980	29,726	11,298	753,621	△634,410	119,210

(注) 1. 「その他の事業」は、食品プロデュース事業、障がい者支援を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△634,410千円は、セグメント間取引消去等の調整額及びグループ管理費が含まれております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき重要な事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注2)	中間連結損益 計算書計上額
	派遣・紹介 事業	メディア 事業	DX事業	その他の事 業 (注1)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,391,865	2,185,292	465,209	6,007	6,048,375	—	6,048,375
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,789	17,444	38,637	51,821	135,691	△135,691	—
計	3,419,654	2,202,736	503,846	57,829	6,184,067	△135,691	6,048,375
セグメント利益	173,455	692,746	32,491	14,174	912,868	△788,222	124,645

(注) 1. 「その他の事業」は、食品プロデュース事業、障がい者支援を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△788,222千円は、セグメント間取引消去等の調整額及びグループ管理費が含まれております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位: 千円)

	報告セグメント					調整額 (注)	中間連結損益 計算書計上額
	派遣・紹介 事業	メディア 事業	DX事業	その他の事 業	計		
減損損失	—	—	—	—	—	21,368	21,368

(注) 「調整額」の金額は、各報告セグメントに帰属しない全社資産に係る減損損失であります。